

来年4月1日から、自転車の交通違反の取り締まりに青切符が導入されます

道路交通法が改正され、自転車の交通違反に、運転者が反則金を納付する「交通反則通告制度(青切符)」が導入されます。



詳しくはこちらから
(兵庫県警ホームページ)

取り締まりの対象となる人 16歳以上の自転車の運転者

対象となる行為

- ・携帯電話で電話をしたり、画面を見ながらの運転(ながらスマホ)
- ・信号無視 ・一時不停止 など、113の行為が対象

自転車の主な交通ルール

- ▶ 自転車は車道が原則、道路の左側を通行
- ▶ 以下の場合には例外的に歩道を通行可
 - ・「普通自転車歩道通行可」の標識・表示がある
 - ・運転者が13歳未満や70歳以上
 - ・身体が不自由な人が運転する



歩道は歩行者が優先です。
車道寄りの部分を徐行しましょう。

お問い合わせ／交通安全課(TEL918-5036 FAX918-5110)

12月1日～10日は
年末の交通事故防止運動期間です

12月は人の移動が多くなるほか、師走の気ぜわしさに時間や心に余裕がなくなり、交通事故が増える時期です。以下のポイントに注意しましょう。

- 車や自転車は早めのライト点灯とハイビームの有効活用を
- 歩行者は明るい服や反射材の着用で、自分の存在を知らせよう
- 飲酒運転は絶対にしない・させない



職員募集 児童指導員(来年3～4月採用) 正規職員

職員室職員担当(TEL918-5006 FAX918-5145)

受験資格／次の①～③すべてに該当する人

- ①昭和41年4月2日以降に生まれた人(59歳以下)
- ②児童福祉施設の設備および運営に関する基準第43条に規定する任用資格を有する人
- ③児童相談所、家庭児童相談室、児童養護施設、障害児入所施設、児童心理治療施設、児童自立支援施設などで生活指導や援助業務の経験がある、またはこれに準ずると認められる実務経験を有する人

申し込み／12月22日午後5時までに、試験案内(市ホームページに掲載、市役所・各市民センターなどでも配布)で詳細を確認し、市ホームページから同担当へ



詳しくはこちらから

12月議会開催中～ネイチャーポジティブの実現を目指すことを宣言するための議案などを審議～

総務課(TEL918-5041 FAX918-5103)

11月28日から12月議会が開催されています。

今回市が提案している議案は、ネイチャーポジティブの実現を目指すことを宣言するための議案のほか、小学校の体育館に空調を整備する経費などを追加する補正予算議案などです。

<今後の日程>

- ▶ 本会議／12月5日(金)、8日(月)、9日(火)、19日(金) いずれも午前10時～
- ▶ 常任委員会／総務＝12月10日(水)、生活文化＝12月11日(木)、文教厚生＝12月12日(金)、建設企業＝12月15日(月) いずれも午前10時～

傍聴者募集

▶ 第9回市自治基本条例市民検証会議

日時／12月15日(月)午後2時～

場所／勤労福祉会館2階 多目的ホール

内容／住民投票制度についての検証

定員／10人

申し込み／総務課(TEL918-5041 FAX918-5103 ②houmu@city.akashi.lg.jp)で先着順に受け付け

子どもの成長の記録方法を学ぶ サポートノート講座(保護者向け)

発達支援センター(TEL918-5841 FAX918-5843)

「サポートノート」とは発達障害など支援を必要とする子どもが、支援機関が変わっても途切れない支援を受けるために、行動の特徴や関わり方を伝えるためのものです。講座ではサポートノートの書き方や使い方を学びます。

日時／2月5日(木)午前10時～11時30分

場所／あかしこども広場(パピオスあかし5階多目的ルーム)

内容／記入のポイント学習、スタッフとともに記入作業、グループトーク

対象／発達に気になる3歳～高校生の子どもの保護者

定員／30人 ※一時保育あり(生後4か月以上で首がすわっている子ども・要予約)

申し込み／1月22日まで同センターホームページの申込フォームで先着順に受け付け



詳しくはこちらから

「病児保育室ふたば」が 移転オープンします

12/1

こども育成室利用担当(TEL918-5092 FAX918-5650)

病気やけがで集団保育が困難な児童を保護者に代わって保育する「病児保育室ふたば」が、12月1日(月)から移転オープンします。

移転先／江井島病院敷地内(大久保町西島434-5)

開所時間／平日午前7時30分～午後6時(土・日曜日・祝日、年末年始は休園)

対象／生後6か月～小学生 定員／6人

費用／市内児童＝2000円(所得による減免あり) 市外児童＝3000円 ※いずれも1日

利用方法／病児保育予約システム「あずかるこちゃん」で利用登録後、希望施設を予約(利用の前日から予約可)

※利用には医療機関が発行する利用連絡書が必要



詳しくはこちらから

冬の入浴は要注意！

ヒートショックを防ぐカギは
「温度差をなくすこと」

ヒートショックは、急激な環境温度の変化により血圧が大きく変動することで、失神や脳梗塞・心筋梗塞などを引き起こすことをいいます。特に入浴時は失神による溺水の危険があり、注意が必要です。



お問い合わせ／健康推進課
(TEL918-5657 FAX918-5440)



予防のポイント

- ☐ 脱衣所や浴室を入浴前に温める
例) 暖房を使う、シャワーで浴室を温める など
- ☐ 浴槽のお湯の温度は 41 度以下、
つかる時間は 10 分以内にする
- ☐ 手すりや浴槽のへりを使い、
浴槽からはゆっくり立ち上がる
- ☐ 飲酒後、食後の入浴は避ける
- ☐ 入浴前に家族に声をかけ、
様子を気にかけてもらう



- 高齢者や高血圧などの生活習慣病をお持ちの人は特に注意しましょう
- 冬場の脱水、塩分のとりすぎに注意！
こまめな水分補給などの対策を



詳しくはこちらから